

第50回ITER 機構職員募集説明会でのQ&A

1. 日時・場所

平成24年3月19日(月)-21日(水)

福井大学 文教キャンパス(日本原子力学会 2012 年 春の年会展示会場)

2. 来訪者: 35名

3. 説明概要:

日本原子力学会 2012年春の年会の展示エリアにおいて、来訪者に核融合、ITER などに関する資料を配布し、ITER計画について説明するとともに、ITER機構職員募集 および登録の案内を行った。(ITER計画管理グループ 大原、上野)

4. 主なQ&A

Q:ITER 計画とは何ですか？

A:ITER 計画は、1985 年ジュネーブでの米ソ首脳会談をきっかけとして開始された、平和目的の核融合エネルギーが科学技術的に成立することを実証するための核融合実験炉を実現しようとする超大型国際プロジェクトです。ITER 計画は、2019 年ごろの運転開始を目指し、日本・欧州連合(EU)・ロシア・米国・韓国・中国・インドの 7極により進められています。

Q:ITER建設地のカダラッシュはどこにあるのですか？

A:イーター建設地のカダラッシュは、南仏プロバンス地方にあります。最寄りの国際空港はマルセイユ・プロバンス空港です。マルセイユ・プロバンス空港からカダラッシュまでは70 kmほどあり、車で約1 時間程度かかります。イーター建設サイトは、フランス原子力庁(CEA)のカダラッシュ研究センターに隣接しています。カダラッシュの近くの町としては、南西方向に40 kmほど離れたところにエクサンプロバンス、また北方向に20 kmほど離れたところにマノスクがあります。

Q:イーター機構職員に応募するとき、核融合に関する職務経験は必要でしょうか？

A:イーター機構が募集するポストは、核融合に関する職務経験がある研究者・技術者ばかりでなく、機械系、電気系の技術者、プラント建設の経験を有する技術者、国際プロジェクトの経験者など、幅広く人材を求めています。

Q:ITER 機構職員の募集や応募方法について具体的に教えて下さい。また、面接はどのように行われるのですか？

A: ITER機構の職員募集は、不定期にITER機構のホームページに掲載されます(<http://www.iter.org/jobs>)。このホームページ上で、現在募集中のポストやその職

務に関する情報(Job Details)、募集のプロセスに関する説明などを見ることができます。募集されたポストの職務に求められる要件とご自分の経歴などを照らし合わせたうえで、応募をご判断いただきます。また、応募にあたっては、同ホームページ上で、所定のフォームにご自分の情報を入力し、ITER機構へ送信すれば手続きは完了します。

応募後、ITER 機構による書類審査に合格すると、次に ITER 機構が行う面接による審査を受けます。面接は、ITER 機構の複数の面接者とテレビ会議システムを用いて面接することになります。テレビ会議で面接を行うのは、世界中のどこからでも平等な条件で面接を受けられるようにするためです。

この面接審査に対する支援として、原子力機構が実施している登録制に加入していただきますと、模擬面接ビデオを閲覧することもできます。また面接審査の対象の方の希望により、面接のトレーニングも行っています。登録制への加入方法については、下記の URL をご覧下さい。

http://naka-www.jaea.go.jp/ITER/recruit/boshu_midashi1_information_system.html

以上



日本原子力学会 2012 年 春の年会の展示エリアの様子